

昨日まで3連休、今日・明日、明後日と三日間登校したらまた4連休

お休みが続きますね。ぜひ、休みにしかできないこともたくさんしてほしいと思います。

さて、今日はとても心温まるお話をします。

先日、校長先生にある方からお手紙が届きました。

その内容を読みますね。

私は、開進第一小学校の卒業生です。

自分が学校にいたときには、90周年を迎えました。そして、娘たちも開一小で、娘がいたときは、120周年を迎えました。

ちなみに、プールのモザイクは私たちが作成したものです。

1年前より、高稲荷神社の掃き掃除をしています。雨の日も風の日も行っています。

4月12日(金)の14時30分頃、いつものように神社の掃き掃除をしていると、女の子3人がやって来て、不思議そうに眺めているので声をかけると、開一小の子たちでした。

自分も開一小の卒業生であることを伝え、思い出話をしました。

「大きいちょうの木 今はわかば」のフレーズを歌ったり、昔は5クラスあり、多いときには一つのクラスに45人くらいいたこともあったことを話したりしていました。

すると、一人の子が「一人で神社のお掃除をしているのですか？お手伝いしましょうか？」と申し出てくれました。

私が掃除を始めてから1年ですが、この1年で、「手伝ってくれる」と申し出てくれた方は初めてでした。とても嬉しく感動しました。

名前は分からないので、お礼を伝えたいと思いましたが、いつか校長先生から「ありがとう とても嬉しかった。」とお伝えいただけたら幸いです。

開一小の子供たちはとても優しい子たちですね。
卒業生としてとても誇りに思います。

どうか、これからもその優しさをもち続け、成長して行ってほしいと願っています。

開一小の皆さんのこれからの成長や御活躍を期待しています。そして、最後にもう一言

「ありがとうございました。」

では、このお手紙をくれた方がとても感謝している3人を今から紹介します。
(前に出て来てもらい、皆の前で拍手をしました。)
とてもよいことをしましたね。ありがとうございました。

前回、教育目標のともに生きるという話をしましたが、家族・友達・先生だけでなく、地域の方々も皆さんとともに生きる人ですね。

次の全校朝会でも、皆さんによいお話ができればと思います。